

■米国：小売供給事業者の選択条件は、価格以外に契約条件も重要

2013年12月5日付業界紙によれば、小売供給事業者のグループによって今年初めに形成された組織、エネルギー研究評議会（ERC）によって4月に実施された調査では、小売供給事業者を選択する際の重要な要素として、多くの企業が契約条件を考慮しており、需要家サービスよりも重要性はるかに高いことをランク付けている。中規模の企業1,254社を調査したこのアンケートでは、当然、価格は、競争力のある小売供給事業者の選定に最も重要な考慮事項と考えられ、85%が非常に重要だとした。対照的に、56%の回答者が契約条件を非常に重要であるとし、42%が、需要家サービスを非常に重要として見ている。